

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

| | | | |
|------|-----------------------------------|---------|----|
| 講座名 | ステップアップ講座「白馬・小谷の空と大地と人に魅せられて」(前編) | | |
| 開催日時 | 2023年2月20日(月) 18時45分～20時45分 | | |
| 開催場所 | 船橋市 船橋中央公民館 第2集会室 | FIC 参加者 | 8名 |

【活動概要】



講師は、ステップアップ講座を担当している上江洲三男さんをお願いした。

発表した地域は上江洲さんが地元の友人・知人たちに紹介を受けたことがきっかけで始まり、以後、年に4～5回、同地域を定点観察することでさらに興味が深まったという話と、今日までの数十年間、まさに人と大地に魅せられ続けていることをテーマに、白馬、小谷地域の魅力がわかりやすい説明とともに紹介された。

これまでに蓄積された写真や動画は膨大な数に及ぶため、写真選びに大変苦労したこと、さらに1回だけでは地域全体を紹介しきれないことから講座を2回に分けて実施することにした。今回はその前編である。白馬・小谷地域を流れる姫川流域は、ほぼ中央を糸魚川静岡構造線が南北に走っている。また、同地域はフォッサマグナの西端にあたり、右岸は、新第三紀の堆積岩、火山岩類からなり、断層の活動や熱水の影響を受け、著しく脆弱化が進んでいる。

【各地域の特徴】

- 1 姫川源流・親海湿原から貞隣寺には湿地性の四季折々の植生それに伴うギフチョウやヒメギフチョウの繁殖地となっている。
- 2 嶺方、浅間山、岩岳スノーシュートレッキングの地域は地滑り地帯で降雪が多く、崩壊地、湿地性のヒメヤシャブシ、ヤマハンノキ、ヤナギ類など植生と動物が共通していることが冬芽観察やアニマルトラッキングで分かった。



清流の指標植物バイカモ



準絶滅危惧種アギナシ



ヒメギフチョウの羽化直後

- 3 猿倉、白馬尻などの地域は崩壊地で積雪も多いことから、ヤマハンノキはもちろんサワシバ、サワグルミ、トチノキそしてブナが優先する地域となっている。



猿倉、白馬尻付近 サルナシ



可愛い葉痕 サワグルミ



樹齢400年のシダレザクラとキビタキ

これらの湿地地域は、紹介したような多様性に富んだ植生、それに伴う動物、昆虫、キノコなど生態系を見ることができる。

後編は日本昔話のような景色の里・小谷村、小谷温泉、鎌池・大海川、大渚山、白馬八方自然研究路や梅池自然園の四季、植生、地質をテーマにした内容で写真紹介、面白いエピソード、さまざまな思い出話を予定している。

F I C 講師

上江洲 三男